

# 2023年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年5月10日

上場会社名 株式会社アイビス 上場取引所

東

コード番号 9343

URL https://www.ibis.ne.jp/ (氏名) 神谷 栄治

者 代 表 (役職名) 代表取締役社長

取締役管理部門担当 (氏名)

四半期報告書提出予定日

問合せ先責任者

2023年5月10日

安井 英和 (TEL) 052-587-5007

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(役職名)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第1四半期の業績(2023年1月1日~2023年3月31日)

# (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高 営業利益		経常利益		四半期純利益			
2023年12月期第1四半期	百万円 827	% —	百万円	% —	百万円 125	% —	百万円 78	% _
2022年12月期第1四半期	-	_	_	_	_	_	_	_

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円銭	円 銭
2023年12月期第1四半期	27. 24	25. 59
2022年12月期第1四半期	_	_

- (注) 1. 2022年12月期第1四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2022年12月期第1四半期の数 値、対前年同四半期増減率及び2023年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりま せん。
  - 2. 当社は、2023年3月23日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、2023年12月期第1四半期の潜在株 式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から2023年12月期第1四半期会計期間末までの平均株価を 期中平均株価とみなして算定しております。

### (2) 財政状態

( = 7 ) ( 1 + 2 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 +								
	総資産	純資産	自己資本比率					
	百万円	百万円	%					
2023年12月期第1四半期	1, 510	979	64. 7					
2022年12月期	1, 289	431	33. 3					
(() +) + - :- !		^77———						

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 977百万円 2022年12月期 428百万円

## 2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円 銭	円銭	円 銭			
2022年12月期	_	0.00	_	0.00	0.00			
2023年12月期	_							
2023年12月期(予想)		0.00	_	10.00	10.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\									
	売上高	与	営業	利益	経常	利益	当期純	i利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3, 590	5. 7	300	36. 6	292	22. 7	202	20. 2	56.06

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無

2. 1株当たりの当期純利益については、2023年3月22日付で払込完了した公募(ブックビルディング方式による募集)による新株式の発行に伴う公募増資分(700,000株)及び2023年4月24日に払込完了したオーバーアロットメントによる売出に関する第三者割当増資(127,500株)を含めて算定しております。

# ※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(3)発行済株式数(普通株式)

1	期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年12月期 1 Q	3, 488, 783株	2022年12月期	2, 788, 783株	
2	期末自己株式数	2023年12月期 1 Q	一株	2022年12月期	一株	
3	期中平均株式数(四半期累計)	2023年12月期 1 Q	2, 866, 560株	2022年12月期 1 Q	一株	

- (注) 2022年12月期第1四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2022年12月期第1四半期の期中平均株式数を記載しておりません。
- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると 判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業 績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあた っての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将 来予測情報に関する説明」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1. ≝	<b>6四半期決算に関する定性的情報</b>	2
(1)	経営成績に関する説明	2
(2)	財政状態に関する説明	3
(3)	業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四	日半期財務諸表及び主な注記	4
(1)	四半期貸借対照表	4
(2)	四半期損益計算書	5
(3)	四半期財務諸表に関する注記事項	6
	(継続企業の前提に関する注記)	6
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
	(セグメント情報等)	6
	(収益認識関係)	7
	(重要な後発事象)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

# (1)経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の新規感染者数の減少や行動制限の緩和等により、経済活動に正常化の動きが見られました。しかしながら、不安定な国際情勢によるエネルギー・原材料価格の高騰や世界的な金融引き締め政策等による懸念材料が見込まれ、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような環境の下、当社はモバイルペイントアプリ『ibisPaint』を提供するモバイル事業及びIT技術者派遣と受託開発を行うソリューション事業の事業拡大を図ってまいりました。モバイル事業においては、『ibisPaint』の継続的な改善と新機能の追加に注力し、ユーザにとって魅力のある製品を開発し続け、全世界でのシェア拡大に取り組んでまいりました。ソリューション事業においては、企業のDX化を背景にIT人材の社会的需要が高まっており、取引先への営業活動を積極化するとともに派遣技術者の採用を強化してまいりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高827,210千円、営業利益137,782千円、経常利益125,831千円、四半期純利益78,097千円となりました。

事業セグメント別の状況は、以下のとおりであります。

#### <モバイル事業>

当第1四半期累計期間におきましては、主製品であるモバイルペイントアプリ『ibisPaint』シリーズについて、アプリ上の新機能や様々な改善・仕様変更に対応した最新バージョン(ver. 10.0.7からver. 10.0.8まで)のリリースや、第19~23回素材コンテストの開催及び様々な無料素材の新規追加、YouTubeお絵かき講座での継続的な動画投稿等により、2023年1月にシリーズ累計ダウンロード数が3億に達し、2023年3月末時点では3億1,579万件(前年同期比33.4%増)となりました。また、サブスクリプション型(月額課金・年額課金)のプレミアム会員数は72,509人(前年同期比60.8%増)、売切型アプリの累計販売数は798,639件(前年同期比66.3%増)となり、順調に拡大しております。当セグメントにおいて主な収入源となっているアプリ広告は、広告単価が軟調に推移したものの、効果的な広告投資を行ったことにより、モバイル事業の売上高は467,480千円、セグメント利益は213,996千円となりました。

売上区分別の	国内壳上高及	び海外売上	-高は以下	このとおり	です。
		. 0 14471 764	→ IPI ( みとへ I		C 7 0

	当第1四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)			
		金額(千円) 構成比(%)		
	国内売上高	102, 230	30.9	
アプリ広告	海外売上高	228, 571	69. 1	
	計	330, 801	100.0	
アプリ課金	国内売上高	45, 844	34.0	
(サブスクリプション	海外売上高	88, 967	66. 0	
+ 売切型アプリ)	計	(自 2023年1月1 至 2023年3月3 金額 (千円) 構成比 102,230 228,571 330,801 45,844	100.0	
	国内売上	1, 537	82. 3	
その他	海外売上	329	17. 7	
	計	1,867	100.0	
	国内売上	149, 612	32.0	
合計	海外売上	317, 868	68.0	
	計	467, 480	100.0	

# <ソリューション事業>

当第1四半期累計期間におけるIT技術者派遣につきましては、技術者派遣の需要が想定以上に増加したことから、高スキルの技術者を中心に、情報通信関連やサービス関連の企業等への派遣が進みました。受託開発については、情報通信関連企業等において、モバイルアプリやWebアプリケーション、業務システム等への開発ニーズが高まっております。以上の結果、売上高は359,729千円となり、内訳としては、IT技術者派遣が312,230千円、受託開発が47,499千円となりました。当第1四半期累計期間も、引き続き人材投資を積極的に推進したことから、セグメント利益は17,075千円となりました。

# (2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末の資産合計は1,510,528千円となり、前事業年度末に比べ221,240千円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が226,073千円、有形固定資産が10,048千円増加した一方で、流動資産その他が22,808千円減少したこと等によるものであります。

#### (負債)

当第1四半期会計期間末の負債合計は530,947千円となり、前事業年度末に比べ326,977千円の減少となりました。これは主に、未払金が260,787千円、未払法人税等が37,897千円、賞与引当金が25,145千円減少したこと等によるものであります。

## (純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産合計は979,581千円となり、前事業年度末に比べ548,217千円の増加となりました。これは、公募増資により資本金及び資本剰余金がそれぞれ235,060千円増加するとともに、四半期純利益78,097千円を計上したことによるものであります。

# (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期の業績予想につきましては、2023年3月23日公表の「東京証券取引所グロース市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」から変更ありません。

# 2. 四半期財務諸表及び主な注記

# (1) 四半期貸借対照表

	前事業年度 (2022年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年3月31日)	
流動資産			
現金及び預金	594, 765	820, 838	
売掛金及び契約資産	373, 053	368, 441	
貯蔵品	268	200	
その他	84, 728	61, 920	
流動資産合計	1, 052, 816	1, 251, 401	
固定資産			
有形固定資産	9, 516	19, 564	
無形固定資産	90, 982	97, 566	
投資その他の資産	135, 971	141, 996	
固定資産合計	236, 471	259, 127	
資産合計	1, 289, 288	1, 510, 528	
負債の部			
流動負債			
1年内返済予定の長期借入金	34, 380	34, 380	
未払金	509, 422	248, 635	
未払法人税等	72, 741	34, 844	
賞与引当金	58, 203	33, 057	
その他	82, 043	86, 528	
流動負債合計	756, 791	437, 445	
固定負債			
長期借入金	74, 744	63, 950	
役員退職慰労引当金	20, 241	23, 494	
その他	6, 148	6,058	
固定負債合計	101, 133	93, 502	
負債合計	857, 924	530, 947	
純資産の部			
株主資本			
資本金	95, 925	330, 985	
資本剰余金	93, 526	328, 586	
利益剰余金	239, 362	317, 459	
株主資本合計	428, 813	977, 031	
新株予約権	2, 550	2, 550	
純資産合計	431, 363	979, 581	
負債純資産合計	1, 289, 288	1, 510, 528	

# (2) 四半期損益計算書 第1四半期累計期間

	(単位:千円)
	当第1四半期累計期間
	(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
売上高	827, 210
売上原価	312, 281
売上総利益	514, 929
販売費及び一般管理費	377, 146
営業利益	137, 782
営業外収益	
助成金収入	469
受取報奨金	873
その他	613
営業外収益合計	1,956
営業外費用	
株式交付費	6, 923
上場関連費用	6, 134
その他	850
営業外費用合計	13, 908
経常利益	125, 831
特別損失	
固定資産除却損	0
特別損失合計	0
税引前四半期純利益	125, 831
法人税、住民税及び事業税	31, 412
法人税等調整額	16, 321
法人税等合計	47, 733
四半期純利益	78, 097

# (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

# (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年3月23日に東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。上場にあたり、2023年3月22日を払込期日とする公募(ブックビルディング方式による募集)による新株式700,000株の発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ235,060千円増加しております。

この結果、当第1四半期会計期間末において、資本金が330,985千円、資本剰余金が328,586千円となっております。

# (セグメント情報等)

# 【セグメント情報】

当第1四半期累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

		報告セグメント		調整額 四半期損益計 書計上額		
	モバイル事業	ソリューション 事業	計	(注) 1	(注) 2	
売上高						
外部顧客への売上高	467, 480	359, 729	827, 210	_	827, 210	
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	_	_	_	
<b>□</b>	467, 480	359, 729	827, 210	_	827, 210	
セグメント利益	213, 996	17, 075	231, 071	△93, 289	137, 782	

- (注) 1. セグメント利益の調整額△93,289千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
  - 2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

### (収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当第1四半期累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		(平D. 111)
	モバイル事業	ソリューション事業	合計
アプリ広告	330, 801	_	330, 801
サブスクリプション	64, 801	_	64, 801
売切型アプリ	70, 010	_	70, 010
IT技術者派遣	_	312, 230	312, 230
受託開発	_	47, 499	47, 499
その他	1, 867	_	1,867
顧客との契約から生じる収益	467, 480	359, 729	827, 210
その他の収益		_	
外部顧客への売上高	467, 480	359, 729	827, 210

## (重要な後発事象)

## (第三者割当増資による募集株式発行)

当社は、2023年3月23日に東京証券取引所グロース市場に株式を上場いたしました。この株式上場にあたり、2023年2月17日及び2023年3月6日開催の取締役会において、東海東京証券株式会社が行うオーバーアロットメントによる売出しに関連して、同社を割当先とする第三者割当増資による募集株式の発行を以下のとおり決議し、2023年4月24日に払込が完了いたしました。

(1) 募集方法 第三者割当 (オーバーアロットメントによる売出し)

(2) 発行する募集株式の種類及び数 普通株式 127,500株

 (3) 割当価格
 1 株につき 671.60円

 (4) 数は12 また 005 00円

(4) 資本組入額 1株につき 335.80円

(5) 割当価格の総額85,629千円(6) 資本組入額の総額42,814千円

(7) 払込期日 2023年4月24日

(8) 割当先 東海東京証券株式会社

(9) 資金の使途 『ibisPaint』の新規ユーザ獲得のための広告宣伝費、IT技術者確保の

ための採用費及び人件費に充当する予定。